

令和6年度事業報告

公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構

1. 健（検）診事業等

○実績年度比較

	令和5年度実績	令和6年度実績	比較実績（増減）
巡回健診（学校保健事業含む）	296,465	290,146	△6,319
施設健診	63,454	66,529	3,075
合 計	359,919	356,675	△3,244

（1）巡回健診事業

○住民健診実施市町村数

令和6年度 30市町

○職域健診実施数

令和6年度 1,835事業所

○実績年度比較

（単位：人）

	種 別	令和5年度実績	令和6年度実績	比較実績（増減）
住民健診	特定健康診査	33,616	30,703	△ 2,913
	健康診査 （若年・後期高齢）	7,695	7,820	125
	胃がん検診	24,330	21,688	△ 2,642
	子宮頸がん検診	32,508	30,697	△ 1,811
	乳がん検診	34,225	31,493	△ 2,732
	大腸がん検診	48,888	45,450	△ 3,438
	肺がん検診	46,706	43,336	△ 3,370
	結核検診	31,691	29,407	△ 2,284
	小 計	259,659	240,594	△ 19,065
職域健診	種 別	令和5年度実績	令和6年度実績	比較実績（増減）
	一般健康診断	85,455	80,024	△ 5,431
	雇入時健康診断	3,150	2,385	△ 765
	特定業務健康診断	22,458	21,440	△ 1,018
	特殊健康診断	29,940	25,347	△ 4,593
	生活習慣病予防健診	12,180	12,700	520
	人間ドック	0	0	0
	胃がん検診	21,381	20,785	△ 596

	子宮頸がん検診	6,739	7,440	701
	乳がん検診	7,337	7,971	634
	大腸がん検診	33,146	33,691	545
	肺がん検診	71	53	△ 18
	結核検診	2,439	3,013	574
	ストレスチェック	33,577	34,498	921
	小 計	257,873	249,347	△8,526
	合 計	517,532	489,941	△27,591

<減少要因>

巡回健診では25団体の新規受注があったものの、入札での不調により大口顧客の離客により受診者が減少した。

(2) 施設健診事業

○職域健診実施数

令和6年度 4,216 事業所

○実績年度比較

(単位：人)

	種 別	令和5年度実績	令和6年度実績	比較実績(増減)
住民健診	特定健康診査	331	468	137
	健康診査 (若年・後期高齢)	79	107	28
	胃がん検診	446	579	133
	子宮頸がん検診	495	534	39
	乳がん検診	603	646	43
	大腸がん検診	806	986	180
	肺がん検診	497	738	241
	結核検診	89	96	7
	小 計	3,346	4,154	808
職域健診	種 別	令和5年度実績	令和6年度実績	比較実績(増減)
	一般健康診断	23,448	22,255	△1,193
	雇入時健康診断	2,598	3,106	508
	特定業務健康診断	1,310	1,226	△ 84
	特殊健康診断	3,412	3,159	△ 253
	生活習慣病予防健診	16,915	18,476	1,561
	人間ドック	8,021	9,988	1,967
	胃がん検診	22,511	24,250	1,739
	子宮頸がん検診	10,483	12,554	2,071

	乳がん検診	11,009	12,931	1,922
	大腸がん検診	30,503	33,759	3,256
	肺がん検診	8,301	10,269	1,968
	結核検診	537	398	△ 139
	ストレスチェック	2,844	2,531	△ 313
	小 計	141,892	154,902	13,010
	合 計	145,238	159,056	13,818

<増加要因>

施設健診では涉外体制の強化、通年営業（前年度は健診会場移転のため、1か月営業停止）より受診者の増となった。

(3) 学校保健事業

○学校健診実施数

令和6年度 246校

○実績年度比較

(単位：人)

種 別	令和5年度実績	令和6年度実績	比較実績（増減）
結核検診	29,682	29,258	△424
尿検査	14,849	14,526	△323
合 計	44,531	43,784	△747

<減少要因>

他健診機関による低価格提示の影響により、顧客が減少した。

(4) 健康支援事業

○実績年度比較

(単位：人)

種 別	令和5年度実績	令和6年度実績	比較実績（増減）
(巡回) 特定保健指導	2,582	2,763	181
(施設) 特定保健指導	1,972	2,233	261
合 計	4,554	4,996	442

<増加要因>

巡回健診では、健診当日の初回面談の実施体制を強化したこと、また施設健診では、受診者数増加に伴い当日初回面談の実績増へ繋がった。

2. 各種認定等

労働衛生サービス機能評価認定（健診部門）

日本総合健診医学会優良施設認定（健診部門）

プライバシーマーク認定（機構全体）

ISO9001 認定（健診部門・環境部門）

ISO/IEC27001 認定（情報処理部門）

3. 維持会費・寄付金等

令和6年度の会費収入等、会員数については以下のとおりであった。（令和7年3月末時点）

(1) 維持会費

【個人会員】（一口3,000円以上／年）

84件 280,000円

【法人会員】（一口10,000円以上／年）

16件 360,000円

(2) 寄付金

【寄付金】

17件 5,821,000円

【がん研究助成金】

2件 103,000円

(3) 複十字シール運動

【募金額】※R7.3.31現在

募金総額 3,439,183円

（内訳）組織募金 3,070,183円

郵送募金 369,000円

4. 普及啓発事業、広報等活動

(1) 普及啓発活動

① がん征圧月間（9月）行事

福岡県と共同で、「がん征圧の集い&働く世代をがんから守るがん対策推進大会」としてJR九州ホールにて開催、「がんの治療と仕事の両立」をテーマに、基調講演をライブ配信し、終了後も県のホームページから視聴できるようアーカイブ配信を行った。

【開催日・動画公開期間】

令和6年9月7日（土）

ライブ配信

令和6年9月7日（土）～令和7年3月31日（月）

アーカイブ配信・

他啓発動画のオンデマンド配信

【講師】

佐賀大学医学部社会医学助手 株式会社SUMCO 全社産業医 彌富 美奈子先生

【対象】

主に一般の福岡県民（特に勤労者及びその被扶養者）

② 結核予防関連事業

ア. 結核予防週間行事

- ・結核予防週間（9月24日～30日）を中心に、周知用ポスター、パンフレット等を県内市町村他関係先へ配付し広報をお願いした。
- ・結核予防教育用展示パネル等を、福岡県庁1階ロビーにて結核予防週間に展示掲出した。
- ・㈱福岡銀行(150ヶ所)及び㈱西日本シティ銀行(134ヶ所)の各本店、各部・支店に「複十字シール運動」、「結核予防週間」ポスターを掲示いただいた。
- ・全国一斉結核予防週間キャンペーンと併せて、がん征圧月間の啓発活動を同時に実施。福岡市中央区天神の新天町商店街入り口において、福岡県結核予防婦人会のご協力のもと啓発チラシ等の配布を行った。
- ・みずほPayPayドーム球場大型ビジョンで「結核予防週間」の啓発PRを放映した。

イ. 福岡県結核予防婦人会との連携協調

- ・結核を制圧するとともに、県民への結核をはじめとする感染症及び肺がんその他の胸部疾患予防に関する理解と普及啓発等を図るため複十字シール運動等の協力をお願いした。
- ・県知事表敬訪問については新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、福岡県結核予防婦人会と表敬訪問を行った。「複十字シール運動」の理解及び周知と、「複十字シール募金」への協力をお願いした。〔令和6年8月8日付文書持参〕
- ・九州地区結核予防婦人団体幹部講習会（11/1～11/2長崎県）が開催された。
- ・第28回結核予防関係婦人団体中央講習会（2/7～2/8東京都）が開催された。

③ 公衆衛生関連事業

- ア. ふくおか健康づくり県民運動（福岡県委託事業）令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・福岡県の委託により事業開始。ふくおか健康づくり県民運動の情報発信、サイトの管理、ふくおか健康づくり団体・事業所宣言に関する事務処理等を行った。

イ. 第71回福岡県公衆衛生学会

- ・福岡県との共催事業として令和6年5月14日（火）に開催した。
特別講演：「減塩推進による健康寿命の延伸」
講師）製鉄記念八幡病院 理事長 土橋 卓也先生
分科会：3つの分科会を開催し、合計36題の演題発表があった。

ウ. 保健・環境フェア2024

- ・令和6年6月の環境月間に合わせて、令和6年6月8日（土）福岡県保健環境研究所1階ロビーにて開催。当機構はがん啓発ブースとして「がんじょうしきクイズにチャレンジ！」を出展。がん常識クイズやがん模型や喫煙者の肺模型などの設置行い、啓発活動を行った。

エ. 令和6年度公衆衛生推進連携協力会議

公衆衛生事業共催団体への実績報告会を実施。

日 時 令和6年8月28日（水）14:00～15:00

場 所 当機構本部 大会議室

内 容 当機構の公衆衛生事業における共催団体である福岡県内の公衆衛生関連 15 団体
に対し、昨年度の実績報告及び今年度の事業実績を説明。

オ. 第 23 回健康 21 世紀福岡県大会

- ・福岡県及び公衆衛生関係団体との共催により飯塚市総合体育館で開催。令和 6 年度は「福岡県救急の日のつどい 2024」と飯塚市主催「みんなの健幸・福祉のつどい」の合同開催。テーマ「家族でアツまれ！健康体験アツ盛 DAY！」

日 時 令和 6 年 10 月 14 日（月・祝）9:30～15:30

場 所 飯塚市総合体育館

- 内 容 ステージイベント：アツ盛トークショー・ブース紹介（元ソフトバンクホークス選手松田宣浩氏）、キッズ体操等
機構出展内容：「大腸トンネル探検隊～みんなで「がん」について考えよう～」NPO 法人ブレイブサークルより大腸トンネルを借用し会場に設置、クイズなどで大腸がん検診についての普及啓発活動を行った。

カ. 第 83 回日本公衆衛生学会総会

- ・令和 6 年 10 月 29 日（火）～10 月 31 日（木）までの 3 日間、北海道札幌市にて開催となり、公衆衛生学会総会参加に対し、本年度県学会における市町村及び関係団体等の優秀発表者 5 名に助成金を支給。

キ. 令和 6 年度公衆衛生事業功労者理事長表彰・第 71 回福岡県公衆衛生大会（食と健康推進フォーラム）（令和 7 年 2 月 7 日実施）

- ・第 71 回福岡県公衆衛生大会を福岡県及び公衆衛生関係団体との共催により令和 7 年 2 月 7 日（金）ナースプラザ福岡にて開催した。また併せて、公衆衛生事業功労者 14 名へ理事長表彰を授与した。

（内訳：歯科医師 2 名、獣医師 1 名、薬剤師 6 名、柔道整復師 3 名、管理栄養士 1 名 保健師 1 名）

ク. 令和 6 年度福岡県たばこ対策推進会議

- ・令和 7 年 3 月 5 日（水）福岡県のたばこ対策の推進を目的とした会議に出席し、県・団体等におけるたばこ対策の取り組みについて協議を行った。

（2）広報等活動（資料の作成・配付）

① 広報誌「ひとまわり」を創刊、年 3 回刊行 約 7,500 部

市町村、医師会、保健所、医療機関、大学、会員、所属団体及び支部、事業所等へ配布

② 機関紙「日本対がん協会報」

年 6 回（隔月発送） 1,267 部

③ 事業年報・健（検）診実績報告書

- ・2022年度事業年報・実績報告書を250部作成
- ・市町村、医師会、保健所、大学、所属団体本部へ配布

④ がん征圧 PR

- ・がん予防（禁煙）ポスター、がん征圧月間ポスター各630枚を市町村、医師会、保健所へ配布

⑤ 結核予防関連資料

[当機構作成のもの]

- ・小・中学校の結核検診パンフレット「小学校・中学校での結核検診は問診で行います。」をホームページに掲載。県内各自治体の教育委員会ならびに私立小中学校へ掲載のご案内を送付
- ・複十字シール募金啓発用ボールペン（マーカーペン3,250本、SARASAボールペン2,718本）、エコバッグ（674個）を事業所等へ配布

[公益財団法人結核予防会作成のもの]

- ・機関誌「複十字」1506冊（年6回）、教育広報用パンフレット等を関係官公庁、市町村、学校、報道機関、婦人会、事業所等へ配布
- ・全国結核予防婦人団体連絡協議会機関誌「健康の輪」663冊（年3回）を関係官公庁、市町村、学校、報道機関、事業所等に配布
- ・結核予防の普及用パンフレット「結核の常識」27,513部を県・市保健所、市町村、婦人会、学校及び関係団体等に配布し研修会、講習会他にて活用してもらう
- ・結核予防週間ポスター5,230部を県内保健所、関係先へ配布
- ・禁煙ポスター200部（年1回）を事業所等へ配布

⑥ 出版物の頒布

公益財団法人結核予防会発行の出版物「DOTSってなあに」、「結核?!でもきっと大丈夫!」他の斡旋、頒布を関係官公庁、病院等に行った。なお、令和6年12月をもって予防会本部からの販売委託は終了した。

令和6年度 販売数（ 263冊 ）

(3) 共催・後援及び支援活動

① 団体等への支援

- ・令和6年10月6日（日） リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024福岡
主催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン福岡実行委員会・日本対がん協会
場所：福岡女子大学
内容：胸部検診、乳がん検診、チーム参加（8時間ウォーク）
- ・令和6年7月6日（土）、9月21日（土）、10月26日（土）ラジオFM八女出演
内容：八女市のがん検診受診促進を目的とし、FM八女の15分広告枠に3回に渡り出演した。
（1回目がん全般、2回目子宮頸がん、3回目乳がん）

- ・令和6年8月31日（土） みやま市 ヤングレディース健診
 主催：みやま市 健康づくり課
 場所：みやま市総合市民センターMIYAMAX
 内容：女性がん検診情報ブースの設置と住民への説明

- ・令和6年9月7日（土） 新宮町 令和6年度いきいき運動・健康フェスタ
 主催：新宮町 健康福祉課、社会教育課
 場所：シーオーレ新宮
 内容：がん検診情報ブースの設置と住民への説明、血管年齢測定、脳年齢測定、骨密度測定

- ・令和6年10月23日（水）福岡教育大学 子宮頸がん検診ランチョンセミナー
 令和6年12月 5日（木）12日（木） 同大学 子宮頸がん検診
 主催：福岡県・福岡教育大学
 場所：福岡教育大学
 内容：福岡県若年者女性がん検診推進事業（Cプロジェクト）の一環として、大学生の子宮頸がん検診及びがん検診啓発のための検診前ランチョンセミナーと検診当日のブース設置と学生への説明

- ・令和6年10月26日（土） くるめ健康のびのびウォーク
 主催：久留米市 健康推進課
 場所：久留米市コスモスパーク北野
 内容：女性がんの啓発パネルや乳がん触診モデルの展示と住民への説明

- ・令和7年1月15日（水） 公立大学法人福岡女子大学 子宮頸がん検診
 主催：福岡県・福岡女子大学
 場所：福岡女子大学
 内容：大学生の子宮頸がん検診及びがん検診啓発のための検診当日のランチョンセミナー、ブース設置と学生への説明

② 「NPO 法人キャンサーサポート」への支援（がん教育）

<日程・場所・参加人数>

- ・令和6年6月14日（金）友泉中学校 2年生 341名
- ・令和6年6月19日（水）那珂小学校 6年生 157名
- ・令和6年6月28日（金）壱岐中学校 3年生 220名
- ・令和6年7月5日（金）内野小学校 6年生 62名
- ・令和6年7月9日（火）入部小学校 5年生 86名
- ・令和6年9月12日（木）南片江小学校 6年生 113名
- ・令和6年9月13日（金）壱岐丘中学校 2年生 102名
- ・令和6年9月27日（金）元岡小学校 6年生 112名
- ・令和6年10月8日（火）百道浜小学校 6年生 83名

- ・令和6年11月15日（金）飯倉小学校 5年生 100名
- ・令和6年11月16日（土）弥永西小学校 6年生 85名
- ・令和6年12月6日（金）堤ヶ丘小学校 5年生 34名
- ・令和6年12月10日（火）福重小学校 6年生 74名
- ・令和7年1月9日（木）春日南小学校 6年生 150名

<内容>

がん教育の授業にて、医療スタッフとしてがんに関する説明を行った。

③ 啓発用物品の貸出

- ・がん模型・パネル等

【県・市町村】2件 【事業所】2件 【医療機関】1件

④ 講師派遣

- ・令和6年10月30日（水）大川樟風高校 がん教育

主催：大川樟風高校（定時制課程）

場所：大川樟風高校

内容：生徒、職員を対象にがんの成り立ち、予防、がん検診などについて授業を行った。

参加人数：29名

- ・令和7年2月27日（木）筑紫野市地域婦人会 がん征圧研修会

主催：筑紫野市地域婦人会

場所：筑紫野市生涯学習センター内容：がんについて「知っていますか？がんのこと」をテーマに講和を行った。

参加人数：20名

5. がん研究助成事業

第59回 令和6年度がん研究助成金

- ・令和6年6月1日から8月31日までに関係大学、専門医療機関、研究機関等を対象にがんに関する研究を公募し、応募があった24件をがん研究助成金審査委員会（委員長：内藤誠二九州大学名誉教授）にて審査を行った。授賞は優秀賞2件、入賞2件、奨励賞5件の計9件で、令和6年12月19日に福岡ガーデンパレス（阿蘇の間）において助成金贈呈式を開催した。

（今回の助成総額 400万円）

6. 環境科学事業

大気環境測定業務では、政令市の悪臭測定業務の内容変更に伴う数量の大幅減により、水質調査分析業務では入札不調により、それぞれ前年度対比 98.5%、89.5%と減少した。

(単位：件)

検査項目		R5 年度実績	令和 6 年度実績	比較実績 (増減)
大気環境測定	煙道排ガス	520	556	36
	大気汚染等	0	0	0
	悪臭	246	104	△ 142
	作業環境測定	3,117	3,182	65
	騒音・振動	286	347	61
	ダイオキシン類	34	20	△ 14
	石綿	1,197	1,108	△ 89
	その他	6	9	3
小 計		5,406	5,326	△ 80
水質調査分析	生活環境項目	10,903	8,759	△ 2,144
	健康項目	7,912	5,872	△ 2,040
	栄養塩類	4,363	4,091	△ 272
	一般金属	3,164	3,100	△ 64
	一般物性	6,965	6,991	26
	その他	14,107	13,139	△ 968
	ダイオキシン類	27	15	△ 12
	検討業務	0	0	0
小 計		47,441	41,967	△ 5,474
合 計		52,847	47,293	△ 5,554

7. 健康経営

健康経営推進の初年度の取り組みとして、健康経営宣言を発令、健康経営推進体制を構築した。職員の健康課題を抽出の上、健康経営戦略マップを策定。今年度の重点テーマに沿って取り組みを行った。

<重点項目>

- ・健康保持・増進のため、健康管理室を設立し、二次検診の受診勧奨や二次検診受診時の休暇付与制度を構築。
 - ・ヘルスリテラシー向上のため、健康に関するアンケートの実施や健康セミナーを実施。
 - ・働き方改革の推進のため、長時間労働者への産業医面談や男性の育児休暇取得の勧奨を実施。
- これらの取り組みに対する評価を得るため、経済産業省「令和6年度健康経営制度運営事業」による健康経営度調査への回答を行い、健康経営優良法人2025（大規模法人部門）として認定された。